

第4 がんにおけるロジックモデル

番号	個別施策
----	------

番号	中間アウトカム
----	---------

番号	分野アウトカム
----	---------

【がんの一次予防】

生活習慣について	1	生活習慣とがんに関する正しい知識の普及啓発を図る 指標 ・ ところに響け！がん検診メッセージ事業出前講座実施数 ・ 保健所におけるたばこ対策出前講座の実施数
	2	公共施設等における受動喫煙防止対策の推進 指標 ・ 禁煙宣言事業所の増加 (健康づくり課による把握)
	3	禁煙希望者が禁煙できる 指標 ・ 医療機関における禁煙外来を実施している医療機関数 (四国厚生支局ホームページ(保険医療機関・保険薬局の管内指定状況等について))

生活習慣について	1	受動喫煙の機会の有するものの減少 指標 ・ 日常生活で受動喫煙の機会を有する人の割合の減少 (県民健康栄養調査)
	2	20歳以上の者の喫煙率の減少 指標 ・ 20歳以上の者の喫煙率 (県民健康栄養調査)
	3	肥満(BMI25以上)の割合の減少 指標 ・ 肥満(BMI25以上)の割合 (県民健康栄養調査)
	4	脂肪エネルギー比率の適正化 指標 ・ 脂肪エネルギー比率の適正化 (一日当たりの平均摂取比率) (県民健康栄養調査)
	5	食塩摂取量の減少 指標 ・ 食塩摂取量の平均値 (県民健康栄養調査)
	6	野菜摂取量の増加 指標 ・ 野菜摂取量の平均値 (県民健康栄養調査)
	7	果物摂取量の改善 指標 ・ 果物摂取量 (100g未満の者)の割合の減少 (県民健康栄養調査)
	8	運動習慣者の割合の増加 指標 ・ 運動習慣者の割合 (県民健康栄養調査)
	9	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少 指標 ・ 1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者の割合 (県民健康栄養調査)

がんの年齢調整罹患率が減少している	1	がんの年齢調整罹患率(75歳未満) (全国がん登録 人口10万対)
	2	がんの年齢調整死亡率(75歳未満)が減少している 指標 ・ がんの年齢調整死亡率(75歳未満) (人口動態統計 人口10万対)

感染症対策について	4	発がんに寄与するウイルスや細菌感染について、正しい知識の普及啓発を図る 指標 ・ ところに響け！がん検診メッセージ事業出前講座実施数
	5	徳島県肝炎対策推進計画に基づく肝炎対策の推進 指標 ・ 肝炎ウイルス検査数(累計) (感染症対策課把握)

予防ができる感染に起因するがんの予防接種実施率の増加	10	HPVワクチン接種者数 ・ B型肝炎定期予防接種実施率 (地域保健・健康増進事業報告)
----------------------------	----	--

番号	個別施策
----	------

番号	中間アウトカム
----	---------

番号	分野アウトカム
----	---------

【がんの二次予防】

受診率対策について	6	市町村は、がん検診未受診者に対し、手紙や電話等による受診勧奨・再勧奨(コール・リコール)を行う
		指標 ・個別受診勧奨を行っている市町村数 ・再勧奨を行っている市町村数(健康づくり課による把握)
	7	県は、がん検診受診の啓発活動に取り組み、民間企業との連携を強化する
		指標 ・徳島県がん検診受診促進事業所数(健康づくり課による把握)

11	がん検診受診率の向上
	指標 ・がん検診受診率(国民生活基礎調査)
	12
指標 ・検診がん種の診断時の進展度割合(限局)(徳島県のがん登録事業報告書表5-1A)	
13	検診がん種の進行がん割合の減少
	指標 ・検診がん種の診断時の進展度割合(リンパ節転移+隣接臓器浸潤+遠隔転移)(徳島県のがん登録事業報告書表5-1A)

3	検診がん種(胃・大腸・肺・乳・子宮)の年齢調整死亡率(75歳未満)が減少している
	指標 ・がん種別年齢調整死亡率(75歳未満)(人口動態統計 人口10万対)

科学的根拠に基づくがん検診について	8	市町村は、科学的根拠に基づいたがん検診を実施する
		指標 ・厚労省が定める指針のがん検診を実施している市町村数(健康づくり課による把握)
	9	県は、各市町村担当者に対して、がん検診に関する研修会を行う
指標 ・市町村向け研修会開催回数(健康づくり課による把握)		

14	検診の精度管理が行われている
	指標 ・要精検率(地域保健・健康増進事業報告)
	指標 ・精密検診受診率(地域保健・健康増進事業報告)
	指標 ・がん発見率(地域保健・健康増進事業報告)

番号	個別施策
----	------

番号	中間アウトカム
----	---------

番号	分野アウトカム
----	---------

がん検診の精度管理等について	10	県、市町村、検診機関は、精度管理の向上に努める
		<p>指標</p> <p><市町村> ・各部位ごとの「がん検診チェックリスト」による精度管理の評価結果のB評価（おおむね満たしている）以上の市町村数、検診機関数 (国立がんセンター調査結果→健康づくり課把握)</p> <p><検診機関> ・がん検診の精度管理調査 (健康づくり課による把握)</p>
	11	県は、検診医や読影医等を対象とした研修会を開催する等、精度管理に努める
		<p>指標</p> <p>・生活習慣病管理指導等事業における研修会実施件数 (健康づくり課による把握)</p>
	12	県は、すべての市町村及び検診機関ががん検診について「がん検診チェックリスト」を活用した精度管理が行えるよう支援する
		<p>指標</p> <p>・精度管理調査の実施 (健康づくり課による把握)</p>

番号	個別施策
----	------

【がん医療提供体制】

13	拠点病院等の機能の充実が図られる	
	指標	・がん診療連携拠点病院機能強化事業補助金補助先
14	徳島県地域がん診療連携推進病院の機能の充実	
	指標	・徳島県地域がん診療連携推進病院の設置数
15	手術療法、放射線療法、薬物療法等の充実	
	指標	・各がんにおける専門診療医療機関及び標準診療医療機関数 (徳島県医療施設機能調査)
16	チーム医療体制が整備され、医療従事者間の連携が強化されている	
	指標	・拠点病院等において、多職種でのカンファレンスが実施されている (現況報告) ・がん患者の口腔健康管理のため院内又は地域の歯科医師と連携して対応している拠点病院等の割合 (現況報告)
17	がんのリハビリテーションの充実	
	指標	・がん患者リハビリテーション(診療報酬上)を提供する医療機関数 (医療施設機能調査)
18	がん診療に携わるすべての医療従事者が基本的な緩和ケアを理解し、知識と技術を習得する	
	指標	・緩和ケア研修会修了者数 (健康づくり課把握)

番号	中間アウトカム
----	---------

15	がん患者がどこに住んでいても、安心してがん医療を受けることができる体制整備ができています	
	指標	・手術療法実施件数 ・化学療法実施件数 ・放射線療法実施件数 ・集学的療法実施件数 (徳島県医療施設機能調査) ・圏域別受療動向 (NDB)
16	医療機関等の相互の連携体制を強化し、患者の状態に応じた適切な医療が提供されている	
	指標	・セカンドオピニオン導入医療機関数 (徳島県医療施設機能調査)
17	がん登録の精度向上等により、地域におけるがんの状況を正確に把握・分析することにより、必要ながん対策を実施する	
	指標	・DCO率 (死亡情報のみで登録されたデータの割合)

番号	分野アウトカム
----	---------

4	がんの年齢調整死亡率(75歳未満)が減少している	
	指標	・がんの年齢調整死亡率(75歳未満) (人口動態統計 人口10万対)
5	がんの生存率が向上している	
	指標	・5年生存率(ネット・サバイバル%) (院内がん登録) ※今後国により、全国がん登録による5年生存率が算出された場合は、そのデータを用いて比較すること。
6	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の向上	
	指標	・現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合 (患者体験調査)

番号	個別施策	
19	拠点病院を中心に、緩和ケアを迅速に提供できる診療体制を整備するとともに、緩和ケアチームや緩和ケア外来などの専門的な緩和ケアの提供体制を整備する	
	<table border="1"> <tr> <td>指標</td> <td>・緩和ケアチーム設置医療機関数 (医療施設機能調査)</td> </tr> </table>	指標
指標	・緩和ケアチーム設置医療機関数 (医療施設機能調査)	
20	地域連携クリニカルパスや患者手帳(治療の記録ノート)の利用促進	
	<table border="1"> <tr> <td>指標</td> <td>・患者手帳(治療の記録ノート)配布数 (徳島がん対策センター調査)</td> </tr> </table>	指標
指標	・患者手帳(治療の記録ノート)配布数 (徳島がん対策センター調査)	
21	がん患者やその家族等が、治療開始前に生殖機能への影響について認識し、適切に意思決定ができるような体制整備を行う	
	<table border="1"> <tr> <td>指標</td> <td>・妊孕性温存療法研究促進事業における助成件数 (健康づくり課把握)</td> </tr> </table>	指標
指標	・妊孕性温存療法研究促進事業における助成件数 (健康づくり課把握)	
22	小児・AYA世代などのがん患者・家族が、適切な医療を受けられるための環境を整備する	
	<table border="1"> <tr> <td>指標</td> <td>・中国・四国小児がんネットワークに参加している医療機関の数 (中国・四国小児がんネットワーク)</td> </tr> </table>	指標
指標	・中国・四国小児がんネットワークに参加している医療機関の数 (中国・四国小児がんネットワーク)	
23	全国がん登録の充実及び精度の向上	
	<table border="1"> <tr> <td>指標</td> <td>・全国がん登録実務者研修会等の開催回数 ・全国がん登録オンラインシステムでの申請可能な医療機関数 (徳島県がん登録室報告) ・全国がん登録指定診療所数 (健康づくり課把握)</td> </tr> </table>	指標
指標	・全国がん登録実務者研修会等の開催回数 ・全国がん登録オンラインシステムでの申請可能な医療機関数 (徳島県がん登録室報告) ・全国がん登録指定診療所数 (健康づくり課把握)	
24	院内がん登録の充実及び精度の向上	
	<table border="1"> <tr> <td>指標</td> <td>・院内がん登録(全国集計)を実施している医療機関数 (国立がん研究センター)</td> </tr> </table>	指標
指標	・院内がん登録(全国集計)を実施している医療機関数 (国立がん研究センター)	

番号	中間アウトカム
----	---------

番号	分野アウトカム
----	---------

番号	個別施策
----	------

番号	中間アウトカム
----	---------

番号	分野アウトカム
----	---------

【がんとの共生】

25	多職種協働による在宅緩和ケア支援体制の拡充	
	指標	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅療養支援(機能強化型)である24時間対応の在宅支援病院、診療所の数(四国厚生支局) ・悪性腫瘍患者の在宅ターミナルケアに対応した病院、診療所の数(医療施設機能調査) ・訪問看護ステーションに従事する看護職員数(県長寿いきがい課調査)
26	拠点病院等は、徳島がん対策センターや拠点病院等の相談支援センターにおいて、診断時からの治療の相談だけでなく、で就学、就労、妊娠等の状況による悩みに応じられるよう相談支援体制を強化する	
	指標	<ul style="list-style-type: none"> ・徳島がん対策センター事業における年間相談件数(徳島がん対策センター事業報告) ・拠点病院等における年間相談件数(現況報告) ・拠点病院等の「相談支援センター相談員研修・基礎研修」の修了者の割合(現況報告)
27	拠点病院等と民間団体による相談機関やピア・サポーター等との連携体制の構築	
	指標	<ul style="list-style-type: none"> ・患者団体等と連携している拠点病院の数(現況報告)
28	相談支援等に携わる者からピア・サポーター等につなげるための仕組みの構築	
	指標	<ul style="list-style-type: none"> ・ピア・サポート研修の開催回数(健康づくり課)

18	がん患者等の就労を含めた社会的な問題への対策により、様々な社会生活・家庭生活との両立の不安が軽減され、安心して治療等に取り組むことができる	
	指標	<ul style="list-style-type: none"> ・拠点病院におけるがんサロン開催回数(現況報告)
19	がん患者がその療養する場所にかかわらず、質の高いがん医療や緩和ケア等の支援を受けることができる	
	指標	<ul style="list-style-type: none"> ・がん患者の在宅での死亡割合(人口動態統計)

7	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の向上	
	指標	<ul style="list-style-type: none"> ・現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合(患者体験調査)